

平成30年度

八潮こども夢大学

活動報告書



平成30年12月
八潮市教育委員会

概要


子ども達の学習に対する興味・関心を喚起させ、知的好奇心や探究心を養い、将来の夢や希望を持たせることを目的として「八潮こども夢大学」が、平成26年度より開設されました。平成30年度は、昨年度と同様に、Ⅰ期（4回）・Ⅱ期（4回）に分かれて6大学で実施しました。

Ⅰ期は、10月～11月に4回、小学生24名が参加しました。国土舘大学（理工学部）、昭和大学（薬学部）、聖徳大学（音楽学部、語学教育センター）、ハリウッド大学院大学（美容）の4大学で実施しました。

Ⅱ期は、11月～12月に4回、小学生18名、中学生1名の計19名が参加しました。聖徳大学（看護学部）、東海大学（情報通信学部）、淑徳大学（人文学部）、国土舘大学（法学部）、の4大学で実施しました。





Ⅰ期・Ⅱ期あわせて43名の児童生徒が、平成30年度「八潮こども夢大学」を修了することができました。

《Ⅰ期》

 Kokushikan		 SEITOKU	 May Ushijima HOLLYWOOD BEAUTY
国土舘大学	昭和大学	聖徳大学	ハリウッド大学院大学

大学は社会に役立つ事、人に役立つ事を研究・勉強しています

《Ⅱ期》

 SEITOKU			 Kokushikan
聖徳大学	東海大学	淑徳大学	国土舘大学

1 参加人数

I 期、II 期の大学等訪問の参加人数は下の表の通りです。

《I 期》

単位：名

実施日等	児童生徒	保護者	八潮市 教育委員会	NPO	合計
【第1回】 国土館大学 10月 6日 (土)	19	10	1	4	34
【第2回】 昭和大学 10月13日 (土)	21	6	1	4	32
【第3回】 聖徳大学 10月27日 (土)	20	7	1	4	32
【第4回】 ハリウッド大学院大学 11月17日 (土)	21	8	1	4	34

《II 期》

単位：名

実施日等	児童生徒	保護者	八潮市 教育委員会	NPO	合計
【第1回】 聖徳大学 11月24日 (土)	17	4	1	4	26
【第2回】 東海大学 12月 1日 (土)	11	2	1	4	18
【第3回】 淑徳大学 12月 8日 (土)	17	4	1	4	26
【第4回】 国土館大学 12月15日 (土)	18	4	1	4	27

2 体験授業の報告（I期：第1回～第4回）

【I期】 第1回八潮こども夢大学報告（国土舘大学）

実施日	平成30年10月 6日（土曜日） 10：00～13：30
会場	国土舘大学 世田谷キャンパス（理工学部）
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 千代田線代々木上原駅 ⇄ 梅ヶ丘駅 ⇄ 国土舘大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約1時間10分
参加者	児童生徒：19名（小学生19名） 保護者：10名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO 4名
内容	体験授業：『Flying Objectを考えてみよう!』 【担当】平野利幸 先生



集合写真



児童生徒の感想

- 飛行機の羽のしくみや、どうして飛ぶのかなど自分でつくる飛行機でわかりました。理工学部でもっと空気の流れの研究をしてみたいと思いました。
- 作ることが難しかったので学生さんに手伝ってもらいました。飛行機を飛ばす時あまり飛ばなくて、先生からゴムをもっと回したら良いと言われて、ゴムをよりきつくまきました。よく飛びました。
- 飛行機が飛ぶ原理が、あんなに計算されて出来ていることに驚きました。模型の飛行機のテープをどこに貼るかで、重心が変わってしまう事が分かり精密なものだとわかりました。



保護者の感想

- 飛行機作りは楽しかったですが、もう少しサイエンスの話をして欲しかった。（先生が研究していることは、こんな所で役に立っているなど具体的に）
- 飛行機が飛ぶ原理について、実演を交えて分かりやすく教えて頂き勉強になりました。楽しみながら学ぶという事を今後も続けてほしいと思いました。

《 国士舘大学での活動の様子 》

体験授業：『Flying Objectを考えてみよう』



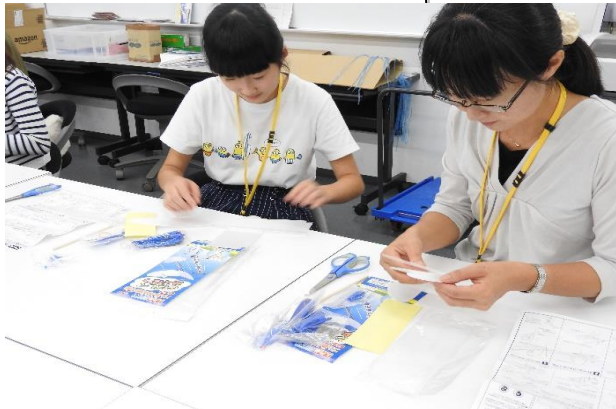
飛行機は揚力で浮く



上手に作れました



児童・保護者で共同制作



講堂で飛行体験



安定して飛ばすには
重心位置が重要です



【I期】 第2回八潮子ども夢大学報告（昭和大学）

実施日	平成30年10月 13日（土曜日）10：00～13：00
会場	昭和大学 旗の台キャンパス（薬学部）
経路	T×八潮駅 ⇄ 秋葉原駅 ⇄ JR五反田駅 ⇄ 東急旗の台駅 ⇄ 昭和大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約1時間10分
参加者	児童生徒：21名（小学生21名） 保護者：6名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業『魔法の絵の具で色が変わるシームレスカプセルを作ろう！』 【担当】原田 努先生



集合写真



児童生徒の感想

- 一番行きたかった大学に来てよかった。塩化カルシウムとアルギン酸ナトリウムが混ざると液が固まることを初めて知りました。
- 紫キャベツやアルギン酸ナトリウム、塩化カルシウムなどをつかっていろいろな色のビーズを作ることが出来ました。レモン汁で液体の色を変えたりするのがおもしろかったです。
- 薬学部はただ薬を作るのではなく、赤ちゃんから高齢者に飲みやすくするには、どうするかを考えて作っていることが分かりました。先生から「どうして勉強するのか？」と聞かれたとき私は「自分の将来の夢の為」と考えました。これからはどうしてその夢になりたいのか考えてみたいと思います。



保護者の感想

○娘が一番行きたがっていた大学だったので、内容など気になっていました。アルギン酸ナトリウムは溶けにくかったので、かなり苦労していましたが、頑張っている姿が良かったです。色々な色のビーズを作っていて楽しそうでした。

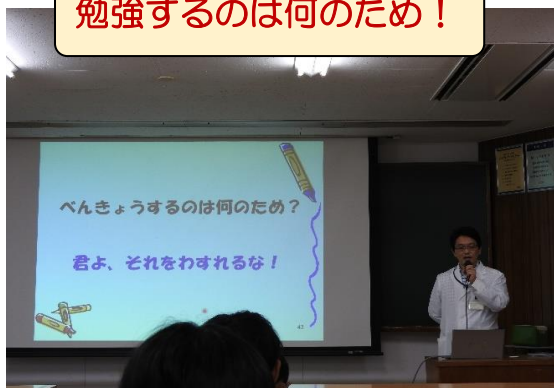
○薬学についての、概要説明をして頂き、大学での研究内容が具体的にイメージできたので有意義でした。体験内容も子供が楽しめ、なかなか経験出来ないことや、わりと自由にやらせて頂けて親子で楽しんで取り組みました。

《昭和大学での活動の様子》



講義：『魔法の絵の具で色が変わるシームレスカプセルを作ろう！』

勉強するのは何のため！



カラービーズを作ります



塩化カルシウムを溶かす



【I期】 第3回八潮こども夢大学報告（聖徳大学）

実施日	平成30年10月 27日（土曜日）10：00～13：30
会場	聖徳大学 松戸キャンパス(音楽学部、語学教育センター)
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 常磐線松戸駅 聖徳大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約40分
参加者	児童生徒：20名（小学生20名） 保護者：7名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	事前を選択したコースを受講 体験授業① 音楽学部音楽総合学科：『季節の音を探そう！』 【担当】茂手木 潔子先生 体験授業② 語学教育センター『英語で算数できますか？』 【担当】 P. Mヴィンセント先生、中里 菜穂子先生



集合写真



児童生徒の感想

○日本の昔の楽器を触ったりできて楽しかったです。私は冬の季節を、風の音を出して表現しました。昔の人はこのようにして、楽器でいろいろな場面を表しているのが想像できた。

○ふだん英語で算数をしないので、日本とは違うところが多くて難しかったです。足す、引く、割る、掛けるなど短いのに、英語では長く言って大変でした。

○今日は算数を英語で勉強しました。勉強してまだまだ幼稚園の先生になる夢は遠いと思いました。だけど幼稚園の先生になりたいので、頑張って英語、算数、国語など勉強します。



保護者の感想

○日頃触る機会のない「和の楽器」を自由に触れて、子どもと一緒に夢中になって音を出してしまいました。季節に分かれての演奏もどうなるかと思いましたが、先生の手が入ることで、一気にそれっぽく、感動しました。

○細やかな発音も教えてくれて、子どももよく見て、繰り返し実践していました。今学校で受けている算数を取り入れてくれたことで、関心を持って授業を受けているように思いました。フレンドリーな先生たちで、楽しみながら勉強できたと思います。

《聖徳大学での活動の様子》



いろいろな楽器があります



叩いたり、吹いたり、回したりして
いろいろな音を楽しむ



竹の笛。音を出す
ことが出来ました



冬の音を表現



夏の音を表現

★ ~番目 Ordinal

1st First	11th Eleventh	21st Twenty first
2nd Second	12th Twelfth	22nd Twenty second
3rd Third	13th Thirteenth	23rd Twenty third
4th Fourth	14th Fourteenth	30th Thirtieth
5th Fifth	15th Fifteenth	40th Fortieth
6th Sixth	16th Sixteenth	50th Fiftieth
7th Seventh	17th Seventeenth	60th Sixtieth
8th Eighth	18th Eighteenth	70th Seventieth
9th Ninth	19th Nineteenth	80th Eightieth
10th Tenth	20th Twentieth	90th Ninetieth

英語で1番目は「first」



カードに書かれた
言葉を英語で話す

【I期】 第4回八潮こども夢大学報告（ハリウッド大学院大学）

実施日	平成30年11月17日（土曜日）10:00～13:30
会場	ハリウッド大学院大学 六本木キャンパス
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 日比谷線六本木駅 ⇄ ハリウッド大学院大学（徒歩約5分） 合計所要時間：約55分
参加者	児童生徒：21名（小学生21名） 保護者：8名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業：『アロマストーン作り』、『ヘアアレンジ』、『ヘアグッズ作り』 【担当】石橋 雅美 先生、学生



集合写真



児童生徒の感想

- 私は化粧やコスメが好きなので、私は小学4年生の時この学校を知り、今私の志望校です。今日その志望校に行けて本当にうれしかったです。
- 美容について学ぶことが出来ました。施設見学では学校の歴史をまなびました。アロマストーン作りでは形、におい、色を選んで作りました。ヘアアレンジでは4年生のお姉さんが、私の髪をヘアアレンジしてくれました。楽しかったです。
- ヘアグッズ作りやアロマストーン作りでは、自分のオリジナルの物を作る時、お姉さんのアドバイスでとても良いものが作れました。今日の体験を人形の洋服作りにいかしたいと思います。



保護者の感想

○アロマストーン作りはこどもが、とても楽しみにしていました。生徒さんが優しく教えてくれて、出来上がりが楽しみです。ヘアアレンジは初めてプロの方にして頂き、貴重な経験になりました。アクセ作りも楽しく、子どもの為にいろいろ考えて下さるのが、有難かったです。美容の世界を少しだけ覗けた気がします。

○都心の真ん中で学校だけでなく周辺まで案内して下さい、かっこよく、きれいな先生、学生さんたちに囲まれ、ヘアアレンジ等して頂き、子ども達が憧れるキラキラした、洗練された世界を垣間みることが出来ました。

《ハリウッド大学院大学での活動の様子》

体験授業：『アロマストーン作り』



好みの型を使用して

アロマストーンを作る

体験授業：『ヘアアレンジ』



学生のお姉さんに綺麗に
セットしてもらいました



体験授業：『ヘアグッズ作り』



綺麗になりました



【Ⅱ期】 第1回八潮子ども夢大学報告（聖徳大学）

実施日	平成30年11月24日（土曜日）10:00～13:30
会場	聖徳大学 松戸キャンパス（看護学部看護学科）
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 常磐線松戸駅 ⇄ 聖徳大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約40分
参加者	児童生徒：17名（小学生16名、中学生1名） 保護者：4名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	【担当】谷川千佳子助教、阿部頼子助教 体験授業①：『からだの音を聴いてみよう～呼吸・心音聴取』 体験授業②：『患者ロボット（シムマン3G）に話しかけて、元気か確認しよう！』 体験授業③：『患者ロボット（バイタルベビー）が元気か確認しよう！』



集合写真



児童生徒の感想

- 私は将来、小児科医になりたいです。赤ちゃんの呼吸の仕方と大人の呼吸の仕方が全く違うので驚いた。もしもレストランで倒れた人がいたら、呼吸の音が正常かどうかを見分けて助けたいです。
- 学生のお姉さんが国家試験を受けてまで努力するのは、「看護師」という素晴らしい職業に就くためでした。そんな思いを持つことが出来る大学は、可能性を広げるところなんだと思いました。
- 私の将来の夢は、保育園や幼稚園のナースなので、とても良い体験が出来ました。今後も自分の夢に向かって、努力していきたいと思います。
- 患者さんや赤ちゃんに接する時、心を込めて言ったり、やさしい心ですることで安心出来たりすると思います。これから、困った人や元気な人にも心を込めて接していき、私の夢につなげていきたいです。



保護者の感想

○ロボットに話しかける授業では、咳が出ているだけでなく、何で入院しているのか、年齢などの設定がある方が質問しやすいのでは。
○命に係わる仕事の大切さを知る機会になったと思います。体験したことにより、看護師が何気なくやっていることは、大変だな有難いなと思いました。

《聖徳大学での活動の様子》



体験授業①：『からだの音を聴いてみよう！～呼吸・心音聴取』



体験授業②：『患者ロボット（シムマン3G）に話しかけて元気か確認しよう！』



体験授業③：『患者ロボット（バイタルベビー）が元気か確認しよう！』



赤ちゃんの心臓の音がよく聞こえました。



【Ⅱ期】 第2回八潮子ども夢大学報告（東海大学）

実施日	平成30年12月 1日（土曜日）10:00～13:00
会場	東海大学 高輪キャンパス（情報通信学部）
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 日比谷線人形町駅 ⇄ 都営浅草線泉岳寺 ⇄ 東海大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約1時間10分
参加者	児童生徒：11名（小学生10名、中学生1名） 保護者：2名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業①：『発見！コンピュータ音楽の世界』 【担当】田丸 智也 先生 体験授業②：『VR 体験及び施設見学（図書館、実験室）』 【担当】佐藤 先生、荒木 先生



集合写真



児童生徒の感想

- 体験授業で学んだ事は、作曲もコンピュータがかかわっている事です。音楽を録音して、それをコンピュータで修正を加えてやっとCDになる。身近に聴いている音楽でも知らない事が沢山ある事を実感した。
- 音楽は、メロディ、ハーモニー、リズムの3つで成り立っていることが分かった。和音というものが、よくわかっていなかったけど、今回の授業で理解できた。
- コンピュータを使いこなして、ぐちゃぐちゃな音と他の音と組合せて、ちゃんとした曲なることに驚いた。VR体験では、映像なのにすごく立体的でした。



○大学の施設や授業を受けて、進学を考える機会ができて良かったです。
○移動もスムーズで道路移動の安全誘導も的確だった。

保護者の感想

《東海大学での活動の様子》

体験授業①：『発見！コンピュータ音楽の世界』

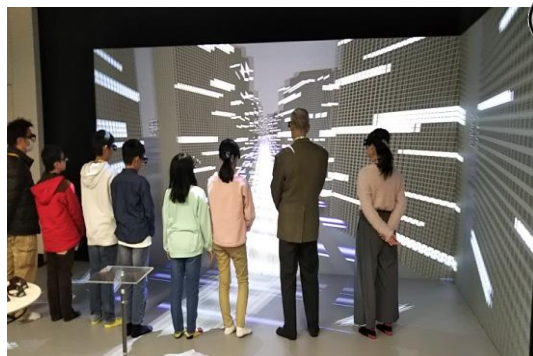
音楽の3要素＝リズム、ハーモニー、メロディ



キーボードを叩いて、即興で曲を作る

体験授業②：『VR体験』

とびだしてきた～!!



施設見学

高輪キャンパスには
6万冊の図書があり
ます。

【Ⅱ期】 第3回八潮子ども夢大学報告（淑徳大学）

実施日	平成30年12月8日（土曜日）10:00～12:10
会場	淑徳大学 東京キャンパス（人文学部歴史学科）
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 千代田線西日暮里駅 ⇄ JR池袋駅 ⇄ ときわ台駅 ⇄ 淑徳大学（徒歩約15分） 合計所要時間：約1時間20分
参加者	児童生徒：17名（小学生16名、中学生1名） 保護者：4名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業：『あなたのオリジナル年表作成 ～くらべてみよう、むかしの暮らし』 【担当】森田 喜久男 教授、学生



集合写真



児童生徒の感想

- 今回の体験授業で、中学校の社会では学ばなかった事を沢山知れました。私は「武器」のグループでした。なぜ剣は曲がっていないものがあったのかを質問したら、学生のお兄さんが詳しく教えてくれました。楽しかったです。
- 歴史の授業といえば、難しいことを沢山覚えるというイメージがあったけれど、今日の授業で、6年生になって歴史の勉強が楽しくできそうです。
- 私の夢は、学校の先生なので、今日の貴重な体験をいかして、子ども達に楽しく教えて、歴史が好きになれるよう指導できる先生になりたいです



○学生たちが歴史を楽しく、興味を持って学べるよう考えてくれた授業でした。質問に対してもきちんと答えてくれて、とても親切にしてもらえました。

○違った観点から歴史に触れることが出来て、とても勉強になったと思います。大学生にならないと出来ない授業内容でしたが、学生の方達の丁寧で親切な説明でわかり易かったです。

《淑徳大学での活動の様子》

①アート班、②建物班、③食べ物班、④服装班、
⑤海の乗り物班、⑥陸の乗り物班、⑦武器班に分かれて、年表を作成した。



アート班



建物班



食べ物班



服装班

《淑徳大学での活動の様子》

海の乗物班



陸の乗物班



武器班



皆で年表を作成しました



【Ⅱ期】 第4回八潮こども夢大学報告（国土舘大学）

実施日	平成30年12月15日（土曜日）10:00～13:30
会場	国土舘大学 世田谷キャンパス（法学部法律学科）
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 千代田線代々木上原駅 ⇄ 小田急線梅ヶ丘駅 ⇄ 国土舘大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約1時間15分
参加者	児童生徒：18名（小学生17名、中学生1名） 保護者：4名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業：『模擬裁判体験』 施設見学：『メイプル・センチュリー・ホール（MCH）、大講堂、図書館』 【担当】法学部：吉開多一教授



集合写真



児童生徒の感想

- 裁判が昔と今では、ずいぶん違うということを教わりました。昔は神頼み的な裁判でした。今では裁判が公平におこなわれるようになりました。
- 法律や法廷に興味を持ちました。罪人を捕まえるために、色々なことをつみ重ねていくことを知りました。
- 今日の体験で僕は裁判官をやりました。予想よりとても難しくてびっくりしました。有罪と無罪の判断にも迷いました。どちらにもなりうることが分かりました。
- 大学の授業はすごくわかり易かったです。裁判の時は暴力的にならないよう気をつけたいです。昔の裁き方は、すごく怖いと思いました。



保護者の感想

○模擬裁判という、めったに体験できない事を出来て良かったと思います。教授の説明もわかり易かったです。子ども達が真剣に取り組んでいるのが感じられました。

○法学部で法律の勉強と言われても、子ども達はピンとこなかったと思います。模擬裁判を体験させて頂き、実際に有罪か無罪か考える、発表する、見ていて本当に楽しかったです。内容もわかり易く、興味が湧いてくるものでした。

《 国士舘大学での活動の様子 》



中世の裁判＝見せしめの刑



江戸時代



取り調べ
お白州で拷問



ハムラビ法典
(世界最古の法典) の書かれた石像

《国士舘大学での活動の様子》

明治時代の裁判の様子



むかしの裁判	いまの裁判
<ul style="list-style-type: none">• 神様が判断する• 水や火の力で決める• どうせ有罪だ	<ul style="list-style-type: none">• 人間が判断する• 証拠の力で決める• 有罪かどうかは最後まで分からない
<ul style="list-style-type: none">• 疑わしい人には乱暴なことをしてもよい• 悪いことをした人を処罰することを第一に考える	<ul style="list-style-type: none">• 乱暴なことは一切やってはいけない• 公平な裁判が実現されることを第一に考える

児童生徒全員参加で、裁判官、裁判員、検察官、弁護人になりました。

